

患者番号:

患者氏名:

様

腰椎後方除圧術の入院日程表

受持医:

月/日	入院/手術前日	手術当日		手術後1日目	手術後2日目	手術後3~10日目	手術後11日目~退院
	~	手術前	手術後			~	~
検査 治療 処置	必要があれば、除毛や爪切りを行います	手術着に着替えます ストッキングを履きます	手術後、酸素吸入をします (時間は麻酔科の指示により異なります) 傷から排液を促す管が入っています 血栓予防の機械が足についています	採血(1・3・5・7・10・14日目)、レントゲン撮影(7日目) 傷口を(消毒して 削除) フィルム材で保護します	排液量に応じて管を抜きます 歩行を開始するときに外します	を行います 6日目腰椎のCT・MRIを撮ります 手術後9日目にフィルム材を剥がします	
点滴 注射 内服	飲んでいる薬を確認します 	普段服用している薬があれば別紙(薬の服用中止指示説明用紙)に沿って服用してください 食べたり飲んだりできないので点滴をします 手術直前に抗生剤の点滴を行います	抗生剤の点滴2回を行います 痛みに応じて坐薬・注射の鎮痛剤を使用できます	抗生剤の点滴を3回行います 鎮痛剤の内服を開始します	抗生剤の点滴を1回行います 		
食事	患者さんの状態により食事を出します 夜9時以降何も食べないで下さい 水、お茶は飲んでかまいません	朝から何も食べないで下さい 手術3時間前まで水分は飲んで大丈夫です。時間は看護師がお伝えします 		朝から食事を再開します			
活動 リハビリ	自由 ——入院時の持ち物—— 入院時のしおりを参照ください。 ※術後用飲料水とストローがあると便利です 寝衣・タオルはレンタル可能です タオルをレンタルしない場合は手術日にバスタオル1枚をご準備ください オムツをレンタルしない場合は手術日にテープ式オムツを3枚をご準備ください ※当院購入のオムツについて売店では購入した際のレシートがあれば、未使用のオムツ等の返金は可能となります 寝衣をレンタルしない場合は前開きの衣類を持参ください ○入院前にマニキュア、ペディキュアなどは除去してきてください		手術後はベッド上安静です (看護師が体位を変えます)		看護師、リハビリスタッフと一緒に歩くことができます(歩行状態が安定していれば徐々に単独での歩行も可能になります)		入院前の歩行状態となり 医師から許可が出れば退院可能です
清潔	自由 シャワーまたは体を拭きます			適宜、体を拭きます			医師に確認後、シャワー浴が行えるようになります
説明 指導	薬剤師が訪問します 手術前日までに麻酔科外来を受診します(/)	貴金属・指輪・時計・入れ歯・コンタクトレンズ・メガネ・ヘアピン等はずして金庫内に入れてください 手術室の看護師が訪問します		麻酔科医が訪問します		退院先を決めてください 退院後の生活について ・コルセットは医師から指示があるまでは装着してください。 ・腰を過度に曲げたり、重い荷物を持つことは避けてください。 ・特別にリハビリは必要ありませんが、毎日歩くようにしてください。	

退院後、38度以上の発熱が続くようなら以下に連絡してください
緊急連絡先: 練馬総合病院
03-5988-2290

